



与路小・中学校 学校だより

瀬戸内町立与路小・中学校 学校だより「与路っ子」令和5年度7月号

与路っ子 7

「有意義な夏休みにしましょう」

校長 川井 功作

今年も奄美の暑い夏が、そして子どもたちにとって待ちに待った夏休みがスタートします。今年度は3名の留学生が新しく加わり、校区の安全点検・海遊びから始まり、修学旅行(中)・宿泊学習(小)、朝のボランティア活動や海岸での水泳学習等、様々な体験をすることで、さらに成長することができた1学期だったと思います。

さて、夏休みが始まります。子供たちが夏休みを有意義に、また自主性をもって取り組めるように、家族でいっしょに計画を立てていきましょう。そこで、有意義な夏休みを過ごすために、どんなことに取り組んだらよいか少し紹介します。

① 休みの計画を細かくチェックする

子どもたちは、朝の涼しいうちに勉強を済ませますが休みも中旬くらいになると、だんだんと生活習慣が崩れてきます。毎日計画的にやっているはずの課題や宿題をやらずに先伸ばしにしていってしまいます。そこで、そんなことにならないように、今計画が順調に進んでいるのか、しっかりとチェックすることが大切です。

② 本をたくさん読むよい機会にする

夏休みは、自由な時間が増えるのでその時間を利用して、じっくりと本に向き合うことを勧めます。(学校の本や地域の図書館)

③ チャレンジすることを見つける

長い休みの中で、普段出来なかったことにチャレンジすることを勧めます。例えば、「自然体験活動」をするとか、「絵を描いたり工作をしたりする」など、やり終えた時にさらに自信がもてるかもしれません。

④ 役割を決めて手伝いを任せる

家庭での仕事を任せる。玄関や庭の掃除、食事の準備片付け等、家族の一員として自覚も高まると思います。

⑤ 時間を区切って生活させる

特にユーチューブやゲームなどは、時間を決めて遊びメリハリのある生活に取り組みせましょう。

水難事故防止教室

6月17日(土)、海上保安庁に来島いただき、水難事故防止教室を実施しました。

当日はあいにくの天候で、予定していた海での活動はできなかったのですが、巡視艇を見学させてもらったり、職員向けの救急救命訓練が実施されたりと、非常に充実した学習になりました。



池地小中学校との交流学習



6月23日(金)、池地小中学校との交流学習が行われました。今回は、本校が池地小中学校へ訪ね、水泳学習を中心に池地小中学校と交流しました。

水泳学習は、砂浜のクンマ海岸で行われ、与路ではなかなか見られない砂浜での水泳に子供たちも大変喜び、請島の素晴らしさをかみしめていました。次回は、10月下旬に与路島での交流学習を計画しています。

WS「空飛ぶXのある未来」

6月25日(日)、瀬戸内町とJAL、筑波大学の協働によるワークショップが行われました。テーマは「空飛ぶXのある未来」。色々な物が空を飛んだら生活がどう変わるか、なぜそれを飛ばしたいのか・・・など、子供も大人も一緒に考えました。WSの最後には、撮影用ドローンの飛行実演もあり、たいへん楽しい企画となりました。



水泳学習発表会

7月1日(土)、水泳学習発表会を開催しました。6月下旬から子供たち一人一人が目標を設定し、水泳学習に取り組んできました。その成果を披露するのがこの発表会です。当日は、見事全員がその成果を発揮し、目標を達成することができました。



おもな9月の行事

- 1 (金) 始業式
- 4 (月) 職員会議 教育実習(~23日)
- 7 (木) 防災訓練
- 9 (土) ふれあい活動
- 23 (土) 運動会